

コロナ救援募金の呼びかけ

コロナ禍で困窮している子どもたちや事業者がたくさんいます。

各種団体が救援募金を呼びかけていますが、その中から下記の三つへの協力をお願いいたします。いずれへの募金でも結構ですが、金額は、「コロナ対策10万円給付金」の有効な用途の一つとするため、一口1万円とします。

「滋賀の子ども 緊急支援募金」

呼びかけ団体 滋賀県社会福祉協議会・滋賀県保育協議会

目的 コロナの影響で生活が苦しくなった子どもたちに支援金を届ける。

募金目標 7000万円

寄付金控除 社会福祉への寄付金として税金控除が受けられる。

「滋賀の外国人学校支援募金」

呼びかけ団体 滋賀外国人学校支援会

目的 コロナの影響で学校経営が行き詰まっている三つの学校を支援する。

- ① 滋賀朝鮮初中級学校（大津市木下町・在日朝鮮韓国人の子どもたちの学校）
- ② サンタナ学園（愛知郡愛荘町・ブラジルなど外国人労働者の子どもの学校）
- ③ 日本ラティーノ学院（東近江市甲津畑町・ブラジルなど外国人労働者の子どもの学校）

返礼品 20%分の食事券（韓国・朝鮮料理の店で利用できる）

「ピースボート（平和の船）支援募金」

呼びかけ人 湯川れい子・石坂啓・前田哲男など著名人16名

目的 「地球一周の船旅」などを通じて、世界各地の人々と交流する「平和の船」活動が37年間続けられてきた。しかし、コロナでクルーズ船の運航が全くできなくなり、危急存亡の危機に立たされている。2年後の再開をめざして、船やスタッフの維持存続のために募金が呼びかけられている。

募金目標 2億円

協賛いただける方は、どの募金か明記し、現金を封筒に入れて事務室までお届け下さい。
送金などは当方でまとめて行います。

しめきり 7月31日